

令和5年10月吉日

関係者各位

函館市医療・介護連携推進協議会
連携ルール作業部会退院支援分科会
分科会長 福島 久美子

「入退院支援連携強化研修会（ガイド編）」について

拝啓

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、この度、函館市医療・介護連携推進協議会 連携ルール作業部会 退院支援分科会 および函館市医療・介護連携支援センターでは、事例をもとに適切な入退院支援の連携の在り方を考え、ディスカッションすることで相互理解の促進と顔の見える関係づくりができる機会として下記の内容で研修会を開催いたします。

ぜひお誘い合わせの上ご参加くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

敬具

記

「令和5年度 入退院支援連携強化研修会（ガイド編）」

【日 時】令和5年11月17日（金）18：30～20：00

【場 所】函館市医師会病院 5階講堂

【対 象】医療関係（MSW，入退院支援看護師，病棟看護師，リハビリスタッフなど）
在宅関係（包括職員，居宅ケアマネジャー，訪問看護師，リハビリスタッフなど）
施設関係（施設相談員，施設ケアマネジャー，介護職員，リハビリスタッフなど）
薬剤師，歯科衛生士等

*入退院支援に関心のある方は，どなたでも参加可能です。

【定 員】40名ほど

【内 容】

テーマ：関わっているその人のイメージ，ズレているかも？

～病院・在宅・施設間のズレないイメージの情報共有とは～

① 事例を通して，イメージのズレを考える

発表者：北海道MSW協会南支部 医療相談員 岩城 朋美 様

② グループワーク

発表を受けて事例をもとに又，普段の日常業務でのイメージのズレはなぜ起こるのか？ズレる事での困り事を話し合い，今後に向けてグループ内でディスカッションをします。

【申込方法】

函館市医療・介護連携支援センターのホームページから，研修情報「令和5年度入退院連携強化研修会（ガイド編）」のページにある Google フォームからお申込みください。また，別紙二次元コードからも，お申込みができます。

*締め切り：令和5年11月8日（水）

【問い合わせ先】

函館市医療・介護連携支援センター（函館市医師会病院内） 担当：近藤

電話：43-3939 FAX：43-1199 E-mail：ikr-center@hakodate-ishikai-hp.jp

『入退院支援連携強化研修会（ガイド編）』

関わっているその人のイメージ，ズれているかも？
～病院・在宅・施設間のズれないイメージの情報共有とは～

日 時：令和5年11月17日（金）18：30～20：00

場 所：函館市医師会病院 5階講堂

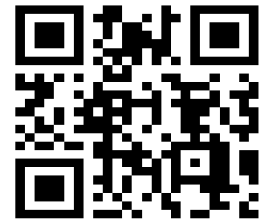
参加対象：医療関係（MSW，入退院支援看護師，病棟看護師，リハビリスタッフなど）
在宅関係（包括職員，居宅ケアマネジャー，訪問看護師，リハビリスタッフなど）
施設関係（施設相談員，施設ケアマネジャー，介護職員，リハビリスタッフなど）
薬剤師，歯科衛生士等

*入退院支援に関心のある方は，どなたでも参加可能です。

【申し込み】

函館市医療・介護連携支援センターのホームページを開き，研修情報「令和5年度入退院支援連携強化研修会（ガイド編）」のページにある Google フォーム からお申し込みください。*定員を超えた時点でしめきります。

★こちらからも申し込みができます！



申し込み Google フォーム⇒<https://onl.tw/espGexT>

締め切り：令和5年11月8日（水）

あれ？聞いたのと違う？
伝わってなかった？

歩いているって，
どのくらい？
どのように？

食べていたっていうけど，
何を？どのくらい？



関わっているその人のイメージ，思っていたのと違う…
イメージのズしは何か？

事例をヒントに，ざっくばらんに皆で話し合しましょう！

【問い合わせ先】

函館市医療・介護連携支援センター（函館市医師会病院内） 担当：近藤
電話：43-3939 FAX：43-1199